

## 別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) (旧)カルピス株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒(150-0022) (東京都渋谷区恵比寿南2-4-1)	
本票作成	部署名：岡山工場				
主たる業種	分類コード	10	業種名：飲料・たばこ・飼料製造業		
事業の概要	乳酸菌飲料・清涼飲料製造業、売上高11,259百万円(平成27年4-12月)、生産液量145,762KL(平成27年4-12月)、従業員数227名(平成27年12月末時点)				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	岡山工場		総社市真壁800	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数(②該当の場合) 台)				
温室効果ガス排出量	基準年度(平成 26 年度)	(平成 27 )年度排出量		目標年度(平成 31 年度)	
	13,872 t CO <sub>2</sub>	16,096 t CO <sub>2</sub>		25,217 t CO <sub>2</sub>	
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		(平成 27 )年度排出量	
	①	岡山工場		16,096 t CO <sub>2</sub>	
				t CO <sub>2</sub>	
				t CO <sub>2</sub>	
				t CO <sub>2</sub>	
				t CO <sub>2</sub>	
削減目標の達成状況	計画期間： 平成 27 年度 ～ 平成 31 年度 ( 5 箇年度)				
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	( 27 )年度削減実績		目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	27.6 %		20.0 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達
(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 生産液量	原単位当たり排出量			
		基準年度	( 27 )年度	目標年度	
		152 kg CO <sub>2</sub> /( kL )	110 kgCO <sub>2</sub> /( kL )	122 kgCO <sub>2</sub> /( kL )	
(該当事業者のみ記入)					
ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 27 年度)	達成率等	
【削減状況の自己評価】					
平成27年3月からの新ライン稼働により、温室効果ガスの排出量は平成26年度と比較して増加しているが、ラインの安定稼働や各種省エネ取組みの効果から、原単位当たりの排出量は大幅に削減され、目標削減率20%を達成した。					

**【推進体制】**

- ・工場長を環境管理委員長におき、ISO14001事務局を設置し、工場全体の活動として、省エネ活動を推進している。（ISO14001認証有）
- ・四半期毎の頻度で環境向上委員会を開き、目標削減率に対する進捗状況を確認している。

**【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】**

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
岡山工場	<p>(平成27年度実施分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小集団活動によるさらなる生産性向上推進。</li> <li>・LED照明への更新、導入。</li> <li>・生産大ロット化による洗浄回数削減。</li> <li>・廃水処理曝気用高効率ブロワーの導入。</li> <li>・廃水処理ブロワーの自動制御による余剰運転削減。</li> <li>・廃水嫌気処理設備より発生するガスの有効利用設備導入。</li> <li>・ボイラー本体内露出配管保温による放熱量削減。</li> <li>・蒸気トラップ・バルブ不具合箇所の修理による蒸気漏洩量削減。</li> </ul> <p>(今後実施予定分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小集団活動の継続によるさらなる生産性向上推進(継続)</li> <li>・LED照明への更新、導入(継続)</li> <li>・生産大ロット化による洗浄回数削減(継続)</li> <li>・省エネ型スチームトラップの更新。</li> <li>・蒸気ヘッダー保温による放熱量削減。</li> <li>・ボイラー台数制御の最適化。</li> <li>・蒸気ドレン回収装置導入。</li> </ul>

**【森林保全等吸収源対策への取組】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【その他特記事項】**

- ・冷暖房設備の使用電力低減のため、クールビズ・ウォームビズ運動に取り組んでいる。
- ・工場内に高梁川をモデルにしたビオトープを設置しており、その中で育てたクロメダカ(絶滅危惧種)を近隣の小学校に寄贈しています。
- ・事務所棟の東側にゴーヤを植えグリーンカーテンを設けています。
- ・総社市主催のクリーン活動への参加、工場周辺の清掃活動を積極的に行っています。

★平成28年1月1日付けのグループ会社統合・再編により、(旧)カルピス株式会社から、新会社のカルピス株式会社へ事業(岡山工場)が承継継続された。

…当報告書は、(旧)カルピス株式会社の平成27年度実績(平成27年4月-12月分)を記載。

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) カルピス株式会社	住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒130-8602 東京都墨田区吾妻橋1-23-1
----	-------------------------	----	---

本票作成	部署名：岡山工場
------	----------

主たる業種	分類コード	10	業種名：飲料・たばこ・飼料製造業
-------	-------	----	------------------

事業の概要	乳酸菌飲料・清涼飲料製造業、売上高2,766百万円(平成28年1-3月)、生産液量41,014KL(平成28年1-3月)、従業員数227名(平成28年3月末時点)
-------	---

県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地
	①	岡山工場	総社市真壁800

特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数                      1    所                      ●車両台数(②該当の場合)                      台)
------------	---

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 26 年度)	(平成 27 )年度排出量	目標年度(平成 31 年度)
	13,872 t CO <sub>2</sub>	4,281 t CO <sub>2</sub>	25,217 t CO <sub>2</sub>

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 27 )年度排出量
	①	岡山工場	4,281 t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>

削減目標の達成状況	計画期間：                      平成 27 年度                      ～                      平成 31 年度                      (    5 箇年度)			
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	( 27 )年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	31.5 %	20.0 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 生産液量	原単位当たり排出量		
		基準年度	( 27 )年度	目標年度
		152 kg CO <sub>2</sub> /( kL )	104 kgCO <sub>2</sub> /( kL )	122 kgCO <sub>2</sub> /( kL )

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 27 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

平成27年3月からの新ライン稼働により、温室効果ガスの排出量は平成26年度と比較して増加しているが、ラインの安定稼働や各種省エネ取組みの効果から、原単位当たりの排出量は大幅に削減され、目標削減率20%を達成した。

**【推進体制】**

- ・工場長を環境管理委員長におき、ISO14001事務局を設置し、工場全体の活動として、省エネ活動を推進している。（ISO14001認証有）
- ・四半期毎の頻度で環境向上委員会を開き、目標削減率に対する進捗状況を確認している。

**【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】**

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
岡山工場	<p>(平成27年度実施分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小集団活動によるさらなる生産性向上推進。</li> <li>・LED照明への更新、導入。</li> <li>・生産大ロット化による洗浄回数削減。</li> <li>・廃水処理曝気用高効率ブロワーの導入。</li> <li>・廃水処理ブロワーの自動制御による余剰運転削減。</li> <li>・廃水嫌気処理設備より発生するガスの有効利用設備導入。</li> <li>・ボイラー本体内露出配管保温による放熱量削減。</li> <li>・蒸気トラップ・バルブ不具合箇所の修理による蒸気漏洩量削減。</li> </ul> <p>(今後実施予定分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小集団活動の継続によるさらなる生産性向上推進(継続)</li> <li>・LED照明への更新、導入(継続)</li> <li>・生産大ロット化による洗浄回数削減(継続)</li> <li>・省エネ型スチームトラップの更新。</li> <li>・蒸気ヘッダー保温による放熱量削減。</li> <li>・ボイラー台数制御の最適化。</li> <li>・蒸気ドレン回収装置導入。</li> </ul>

**【森林保全等吸収源対策への取組】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【その他特記事項】**

- ・冷暖房設備の使用電力低減のため、クールビズ・ウォームビズ運動に取り組んでいる。
- ・工場内に高梁川をモデルにしたビオトープを設置しており、その中で育てたクロメダカ(絶滅危惧種)を近隣の小学校に寄贈しています。
- ・事務所棟の東側にゴーヤを植えグリーンカーテンを設けています。
- ・総社市主催のクリーン活動への参加、工場周辺の清掃活動を積極的に行っています。

★平成28年1月1日付けのグループ会社統合・再編により、(旧)カルピス株式会社から、新会社のカルピス株式会社へ事業(岡山工場)が承継継続された。

…当報告書は、新会社のカルピス株式会社の平成27年度実績(平成28年1月-3月分)を記載